

目標の柱	1	恵まれた自然環境と調和した生活空間の創造
基本目標(政策)	1-1	自然環境の保全と次世代への継承を図ります
基本計画(施策)	1-1-1	・自然環境の保全と自然資源の高度利用

	課	
主管課・係	環境水道課	環境衛生係
	農林課	林政係
関係課・係	館岩総合支所振興課	企画観光係

【施策の目的と取組・現状分析】

<p>1 施策の目的(対象・意図)は何ですか? ※対象(誰が、何が)、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</p>	<p>①家庭ごみの排出量が減少し、リサイクル率が向上する。 ②不法投棄が減少する。 ③河川水質が良好な状態を保つ。 ④町保管の発がん性物質のポリ塩化ビフェニルが含まれているPCB含有機器が適正に処理される。</p>																																																												
<p>2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか?</p>	<p>▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか?箇条書きで記載してください。</p> <p>①一人一日あたりのごみ排出量の減量とごみリサイクル率の向上。 ②不法投棄の抑制。 ③河川水質の維持。 ④PCB含有機器を安定的に保管し、法的期限までに処分する。</p>																																																												
<p>3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th colspan="2">令和4年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>実績値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 住宅用太陽光発電(蓄電)システム設置数(累計)</td> <td>箇所</td> <td>96</td> <td>110</td> <td>119</td> <td>120</td> <td>128</td> </tr> <tr> <td>B 新エネルギー導入公共施設数(累計)</td> <td>箇所</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>10</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>C 低公害車の導入台数(公用車)</td> <td>台</td> <td>10</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>15</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		実績値	実績値	実績値	目標値	実績値	A 住宅用太陽光発電(蓄電)システム設置数(累計)	箇所	96	110	119	120	128	B 新エネルギー導入公共施設数(累計)	箇所	7	7	7	10	7	C 低公害車の導入台数(公用車)	台	10	12	12	15	12	D							<p>4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか?</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>▼その理由として考えられること</th> <th>見込み</th> <th>▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A ② 上回った</td> <td>設置者の増加による。</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>B ④ 下回った</td> <td>対象となる公共施設の建設及び更新がなかった。</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>C ④ 下回った</td> <td>使用目的や予算に応じた車種選定となるため、低公害車の優先的購入に至らなかった。</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方	A ② 上回った	設置者の増加による。	/	/	B ④ 下回った	対象となる公共施設の建設及び更新がなかった。	/	/	C ④ 下回った	使用目的や予算に応じた車種選定となるため、低公害車の優先的購入に至らなかった。	/	/	D		/	/
			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度																																																						
	実績値	実績値		実績値	目標値	実績値																																																							
A 住宅用太陽光発電(蓄電)システム設置数(累計)	箇所	96	110	119	120	128																																																							
B 新エネルギー導入公共施設数(累計)	箇所	7	7	7	10	7																																																							
C 低公害車の導入台数(公用車)	台	10	12	12	15	12																																																							
D																																																													
評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																																										
A ② 上回った	設置者の増加による。	/	/																																																										
B ④ 下回った	対象となる公共施設の建設及び更新がなかった。	/	/																																																										
C ④ 下回った	使用目的や予算に応じた車種選定となるため、低公害車の優先的購入に至らなかった。	/	/																																																										
D		/	/																																																										
<p>6 施策の目的に対して、今まで実施してきたことはありますか?</p>	<p>・尾瀬国立公園(田代山)の維持管理。(登山道、トイレ等) ・自然エネルギー(再生可能エネルギー)設備の公共施設への積極的な導入。 ・第2次南会津町環境基本計画及び南会津町地球温暖化対策実行計画(事務事業編)検証。</p>																																																												
<p>7 町民等の外部意見を聴取する仕組みと反映状況を記載してください。</p>	<p style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <p>南会津町環境審議委員による、第2次南会津町環境基本計画及び南会津町地球温暖化対策実行計画の検証と住民への広報を実施。委員からの、ごみ減量化、リサイクル率向上、特定外来生物への対応等に関する住民への周知の実施の提言を踏まえ、広報等により住民の方に周知している。</p>																																																												

【施策の振り返り】

<p>8 「2 成果目標」に対する有効性(成果が上がった点・問題点)</p>	<p>《成果》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・尾瀬国立公園(田代山)等の委託等による適正な管理保全と環境美化。 ・住宅用太陽光蓄電システムの普及促進。 ・地球温暖化対策実行計画(事務事業編)における職員への状況周知による認識共有。 <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国・県と協議し計画的な自然資源保護と、木道・登山道の整備。環境保全スタッフの育成と、外来植物駆除対策方法。 ・特別豪雪地帯(西部)対応の再生可能エネルギー等の摸索。 ・地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の住民周知。
<p>9 本施策の類似性</p>	<p style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <p>自然エネルギー設備導入については、【3-4-3】の自然再生エネルギーと再生可能エネルギーとして同類。</p>
<p>10 本施策の効率性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・環境保全に関わる人材育成及び事業等の連携を進める。 ・国や県と連携した再生可能エネルギーに関する情報収集及び各課担当と公共施設更新に係る情報共有に努める。 ・カーボンニュートラルの実現に向けた計画の策定や見直しを進める。

【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】

<p>11 自己評価や外部意見を踏まえた施策全体の今後の方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国立公園保護財団や住民と連携し環境保全に努めるとともに、オオハングソウ等の特定外来植物の生息地拡大防止に努める。 ・地域に適した再生可能エネルギーの導入に向け、新たな技術に関する情報収集に努める。 ・カーボンニュートラル実現に向けて欠かせない森林整備の分野と連携し、実現を目指す。
-------------------------------------	---

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和5年度新規事業 に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)			
			事業費(千円)			
			令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
01	住宅用太陽光蓄電システム設置費補助金	環境水道課	目的	環境負荷の少ない循環型社会の構築。		
			概要	住宅等に設置する太陽光蓄電システム導入経費を一部助成した。		
			成果	太陽光発電システム設置にあわせ蓄電設備を設置 9件		
		環境衛生係	問題	導入費用が高額。冬期間の発電効率の低下。		
			対策	①継続	県の太陽光発電設備に対する補助事業と合わせた事業の周知を行う。	
			事業費	0	540	540
02	尾瀬国立公園環境保全管理事業	環境水道課	目的	登山道整備やトイレ管理などにより尾瀬国立公園の環境を保全する。		
			概要	尾瀬国立公園(田代山、帝釈山)の業務委託により管理を行った。		
			成果	尾瀬国立公園(田代山、帝釈山)の登山道やトイレの管理により尾瀬国立公園の環境を保全した。		
		環境衛生係	問題	ニホンジカ対策。湿原内木道老朽化対策。登山者のマナー対策。特定外来生物対策。		
			対策	①継続	R5年度から館岩総合支所振興課に所管替え。国県と連携した対策検討。	
			事業費	5,936	6,116	7,459
03	再生可能エネルギー利活用推進事業	環境水道課	目的	豊富な自然資源をエネルギーとして有効活用することで自然との共存を目指す。		
			概要	豊富な森林資源や太陽光等を活用した自然エネルギー施設の導入を推進した。		
			成果	設置済自然エネルギー設備の活用が図られた。		
		環境衛生係	問題	既存施設への自然エネルギー設備の導入と財源の確保。		
			対策	①継続	施設更新時の自然エネルギー設備の導入。	
			事業費	747	526	517
04	環境基本計画策定事業	環境水道課	目的	南会津町環境基本計画の検証と広報を行う。		
			概要	第2次南会津町環境基本計画の検証をした。(平成30年策定、令和元年度より検証)		
			成果	年度毎の検証を行い、次年度以降の施策や目標に取り組むことができた。		
		環境衛生係	問題	カーボンニュートラル実現に向け欠かせない森林整備の実現性。特別豪雪地帯に適した再生可能エネルギー。		
			対策	①継続	関係部署との連携を図り、カーボンニュートラル実現に向けた計画の見直し、策定を行う。	
			事業費	116	75	105
05			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
06			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
07			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
08			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
事業費の合計(千円)			6,799	7,257	8,621	9,722